

平成29年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 畜産安全課
 担当名: 総務・畜産企画担当
 内線: 4189

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B2	秩父高原牧場地域交流施設整備事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	秩父高原牧場費		
事業期間	平成29年度～平成29年度	根拠法令	地域再生法				宣言項目	09	儲かる農業の推進	
							分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立	
1 事業概要 秩父高原牧場は、乳用牛の受託育成や和牛子牛の生産等を実施する本県の酪農・肉用牛振興の拠点施設である。また、場内に植栽したポピーの開花時期を中心に、年間48万人の来場者があり、地元振興に大きく貢献している。 そこで、秩父高原牧場の彩の国ふれあい牧場に、地域交流施設を整備をすることで、本県の畜産に対する県民の理解をさらに深めるとともに、一層の地域振興の活性化を図る。 (1) 交流施設整備 80,100千円 (2) 情報発信拠点整備 2,339千円 (3) 利便性向上施設整備 17,424千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 交流施設整備 80,100千円 県産農畜産物直売所整備、休憩施設の整備、家畜とのふれあい施設の整備等 イ 情報発信拠点整備 2,339千円 情報検索コーナーの拡充、授乳施設の設置、モーモーハウス(体験施設)の改修等 ウ 利便性向上施設整備 17,424千円 駐車場の拡充、案内板の設置等 (2) 事業計画 ア 平成29年度 ・交流施設整備(県産農畜産物直売所の整備、休憩施設の整備、家畜とのふれあい施設の整備等) ・情報発信拠点整備(情報検索コーナーの拡充、授乳施設の設置、モーモーハウスの改修等) ・利便性向上施設整備(駐車場の拡充、案内板の設置等) イ 平成30年度～ ・地元町村と連携し、周辺地域の情報を収集、発信を行う。 ・既存の乳製品手作り体験教室に、新メニューを加えて実施する。 (3) 事業効果 目標年度:平成33年度 モーモーハウス来館者数:1万人増加						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)										
3 地方財政措置の状況 一般補助施設等整備等事業債の元利償還金の30%を後年度基準財政需要額に算入										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県 債							
決定額	99,863	49,931	49,000					932	99,863	
現計額	0							0		